

本場食品衛生検査所

理化学検査情報

Vol.45 2017No.2
平成 29 年 3 月発行



今号の内容 平成 28 年 10 月～平成 28 年 12 月までに検査した
残留農薬検査結果
放射性物質検査結果
総水銀検査結果
抗菌性物質検査結果

横浜市健康福祉局中央卸売市場本場食品衛生検査所
TEL 045-441-1153

<http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/kensajo/>

1 残留農薬検査

平成 28 年 10 月から 12 月までの残留農薬検査は、国産農産物 36 検体（16 種）について実施しました。このうち農薬を検出した検体数は 11 検体（13 農薬）でしたが、残留基準値を超えた検体はありませんでした。

農産物別検体数

検体名	検査検体数	検出検体数
1 カキ	1	1
2 カリフラワー	2	
3 キャベツ	3	1
4 キュウリ	3	2
5 サツマイモ	4	
6 サトイモ	1	
7 ダイコン	3	
8 チンゲンサイ	2	
9 トマト	3	2
10 ニラ	2	2
11 ニンジン	1	
12 ネギ	2	1
13 ハクサイ	1	
14 ピーマン	2	2
15 ミカン	3	
16 レタス	3	
計	36	11

生産地別検体数

産地	検査検体数	検出検体数
1 茨城県	14	4
2 神奈川県	7	
3 千葉県	5	3
4 群馬県	2	2
5 福島県	2	1
6 和歌山県	2	1
7 愛媛県	1	
8 横浜市	1	
9 宮崎県	1	
10 山形県	1	
計	36	11

国産農産物検査結果

収去品名	産地	収去日時	収去部署	検出農薬（基準値）ppm
1 キュウリ	福島県	10月3日	本場市場	アゾキシストロビン 0.08(1以下)
2 トマト	福島県	10月3日	本場市場	不検出
3 チンゲンサイ	茨城県	10月3日	本場市場	不検出
4 ピーマン	茨城県	10月3日	本場市場	クレソキシムメチル 0.02(2以下) ボスカリド 0.04(10以下)
5 キャベツ	群馬県	10月3日	本場市場	プロシミドン 0.01(2以下)
6 カキ	和歌山県	10月3日	本場市場	テブコナゾール 0.12(1以下)
7 ミカン	宮崎県	10月3日	本場市場	不検出
8 カリフラワー	横浜市	10月27日	南部跡地	不検出
9 ダイコン	神奈川県	10月27日	南部跡地	不検出
10 キュウリ	神奈川県	10月27日	南部跡地	不検出
11 トマト	千葉県	10月27日	南部跡地	フルフェノクスロン 0.02(0.5以下)
12 サツマイモ	茨城県	10月27日	南部跡地	不検出
13 ハクサイ	茨城県	11月2日	南部跡地	不検出
14 ニラ	茨城県	11月2日	南部跡地	アゾキシストロビン 0.03(70以下)
15 サツマイモ	茨城県	11月2日	南部跡地	不検出
16 レタス	茨城県	11月2日	南部跡地	不検出
17 ネギ	千葉県	11月2日	南部跡地	チアトキサム 0.01(2以下)
18 キュウリ	群馬県	11月10日	本場市場	ボスカリド 0.07(5以下)
19 ネギ	山形県	11月10日	本場市場	不検出
20 チンゲンサイ	茨城県	11月10日	本場市場	不検出
21 ニンジン	千葉県	11月10日	本場市場	不検出
22 ミカン	和歌山県	11月10日	本場市場	不検出
23 レタス	茨城県	11月10日	本場市場	不検出
24 ダイコン	神奈川県	11月10日	本場市場	不検出
25 キャベツ	茨城県	11月21日	本場市場	不検出

収去品名	産地	収去日時	収去部署	検出農薬（基準値） ppm
26 ニラ	茨城県	11月21日	本場市場	プロチオホス 0.02(0.1以下) クロチアニジン 0.13(15以下)
27 レタス	茨城県	11月21日	本場市場	不検出
28 ピーマン	茨城県	11月21日	本場市場	アゾキシストロビン 0.01(3以下)
29 サツマイモ	千葉県	11月21日	本場市場	不検出
30 サトイモ	神奈川県	11月21日	本場市場	不検出
31 トマト	千葉県	11月21日	本場市場	ボスカリド 0.05(5以下)
32 サツマイモ	茨城県	12月1日	南部跡地	不検出
33 ミカン	愛媛県	12月1日	南部跡地	不検出
34 キャベツ	神奈川県	12月1日	南部跡地	不検出
35 ダイコン	神奈川県	12月1日	南部跡地	不検出
36 カリフラワー	神奈川県	12月1日	南部跡地	不検出

検出した農薬について

農薬名	種類	特徴
1 アゾキシストロビン	ストロビルリン系殺菌剤	1992年に開発された。ミトコンドリアのチトクロームbc1複合体のQo部位に結合することで電子伝達系を阻害し、菌の呼吸を阻害すると考えられる。なお、本化合物の有効成分は立体異性体のうちE体のみである。
2 クレソキシムメチル	ストロビルリン系殺菌剤	1997年に国内で初回農薬登録されている。作用機構はミトコンドリア内のチトクローム電子伝達系阻害による呼吸障害で、結果として胞子発芽および菌糸伸長を阻害すると考えられている。
3 クロチアニジン	ネオニコチノイド系殺虫剤	1988年に日本企業で開発された。作用機構は昆虫中枢神経系のニコチン性アセチルコリン受容体に対するアゴニスト作用である。日本では2002年に初回農薬登録された。
4 チアメトキサム	ネオニコチノイド系殺虫剤	作用部位は昆虫中枢神経系のニコチン性アセチルコリン受容体である。日本では2002年に初めて農薬登録がなされた。
5 テブコナゾール	トリアゾール系殺菌剤	1978年に開発された。種々の糸状菌においてステロールの生合成を阻害して菌糸の発育を阻害する。日本では1995年に初回農薬登録された。
6 フルフェノクスロン	ベンゾフェニル系殺虫剤	作用機構はキチン質の合成阻害によるものである。欧米諸国や中南米、アフリカ諸国等40か国以上で農薬登録されており、日本では1993年に初めて登録された。
7 プロシミドン	ジカルボキシイミド系殺菌剤	植物病原菌(灰色かび病、菌核病等)に対し、菌糸の伸張育成を阻害すると考えられている。日本では1981年に初回農薬登録された。
8 プロチオホス	有機リン系殺虫剤	作用機構は、中枢神経系のアセチルコリンエステラーゼ活性を阻害するものである。
9 ボスカリド	アニリド系殺菌剤	1992年に発見された。ミトコンドリア内膜のコハク酸脱水素酵素系複合体の電子伝達を阻害することで灰色かび病、菌核病に効果を示す。日本では2005年に初回農薬登録された。

参考 内閣府食品安全委員会 食品安全情報システム 評価書

環境省 水産動植物の被害防止に係る農薬登録保留基準について

2 放射性物質検査

平成 28 年 10 月から 12 月までの放射能検査は、水産物 45 検体、農産物 9 検体、福祉保健センターからの依頼検査 15 検体、学校給食物資検査 4 検体の合計 71 検体について実施しました。放射性物質を検出した検体数は 2 検体でしたが、基準値を超えた検体はありませんでした。

(1) 水産物

産地別検体数

	産地	検体数	検出数
1	青森県	13	
2	宮城県	12	
3	千葉県	8	
4	岩手県	6	1
5	神奈川県	4	1
6	北海道	2	
	計	45	2

魚種別検体数

	検体名	検体数	検出数
1	アカアマダイ	1	
2	アカカマス	1	
3	アカメバル	1	
4	ウスメバル	2	
5	カツオ	1	
6	キンメダイ	4	
7	クロマグロ(メジマグロ)	1	
8	サワラ	4	1
9	シロゲンゲ	1	
10	ジンドウイカ	1	
11	スズキ	1	1
12	タラ	1	
13	ババガレイ(ナメタガレイ)	3	

	検体名	検体数	検出数
14	ヒラメ	3	
15	ブリ(ワラサ)	1	
16	ブリ(イナダ)	1	
17	マアジ	1	
18	マイワシ	2	
19	マコガレイ	2	
20	マサバ	1	
21	マダイ	2	
22	マダラ	1	
23	マダラ(フィレ)	1	
24	ミズダコ	2	
25	メカジキ(フィレ)	5	
26	ヤリイカ	1	
	計	45	2

水産物検査結果

検体名	産地		収去日	結果 (Bq/kg)		
	都道府県	漁獲水域		セシウム-134	セシウム-137	セシウム合計
1 ヤリイカ	青森県	青森県沖	10月7日	<0.749	<0.912	検出限界未満
2 マイワシ	青森県	青森県沖	10月7日	<0.643	<0.74	検出限界未満
3 キンメダイ	千葉県	千葉県沖	10月7日	<0.662	<0.683	検出限界未満
4 サワラ	岩手県	三陸北部沖	10月12日	<0.719	<0.963	検出限界未満
5 アカカマス	神奈川県	神奈川県沖	10月12日	<0.574	<0.788	検出限界未満
6 ブリ(イナダ)	宮城県	宮城県沖	10月12日	<0.799	<0.882	検出限界未満
7 マサバ	宮城県	宮城県沖	10月12日	<0.673	<0.925	検出限界未満
8 メカジキ(フィレ)	宮城県	宮城県沖	10月21日	<0.711	<0.827	検出限界未満
9 マダラ	青森県	青森県沖	10月21日	<0.676	<0.761	検出限界未満
10 アカメバル	青森県	青森県沖	10月21日	<0.750	<1.00	検出限界未満
11 ジンドウイカ	宮城県	宮城県沖	10月21日	<0.663	<0.544	検出限界未満
12 マダラ(フィレ)	岩手県	三陸北部沖	10月28日	<0.705	<0.762	検出限界未満

検体名	産地		収去日	結果 (Bq/kg)		
	都道府県	漁獲水域		セシウム-134	セシウム-137	セシウム合計
13 カツオ	宮城県	宮城県沖	10月28日	<0.809	<0.797	検出限界未満
14 クロマグロ(メジマグロ)	千葉県	千葉県沖	10月28日	<0.818	<0.976	検出限界未満
15 ヒラメ	岩手県	三陸北部沖	10月28日	<0.680	<0.876	検出限界未満
16 メカジキ(フィレ)	宮城県	宮城県沖	11月1日	<0.473	<0.817	検出限界未満
17 ヒラメ	青森県	青森県沖	11月1日	<0.776	<0.891	検出限界未満
18 マコガレイ	青森県	青森県沖	11月1日	<0.871	<1.13	検出限界未満
19 キンメダイ	千葉県	千葉県沖	11月1日	<0.763	<0.693	検出限界未満
20 タラ	北海道	北海道沖	11月4日	<0.800	<0.803	検出限界未満
21 サワラ	岩手県	三陸北部沖	11月4日	<0.726	<0.766	検出限界未満
22 ウスメバル	青森県	北海道・青森県沖 太平洋	11月4日	<0.579	<0.705	検出限界未満
23 プリ(ワラサ)	宮城県	宮城県沖	11月4日	<0.640	<0.864	検出限界未満
24 サワラ	岩手県	三陸北部沖	11月18日	<0.771	0.782	0.78
25 アカアマダイ	神奈川県	神奈川県沖	11月18日	<0.643	<0.872	検出限界未満
26 マダイ	千葉県	千葉県沖	11月18日	<0.764	<0.935	検出限界未満
27 マコガレイ	青森県	青森県沖	11月22日	<0.905	<1.02	検出限界未満
28 キンメダイ	千葉県	千葉県沖	11月22日	<0.944	<0.921	検出限界未満
29 ミズダコ	青森県	青森県沖	11月22日	<0.743	<0.918	検出限界未満
30 ババガレイ(ナメタガレイ)	青森県	青森県沖	11月22日	<0.719	<0.931	検出限界未満
31 キンメダイ	千葉県	千葉県沖	12月2日	<0.659	<0.735	検出限界未満
32 マイワシ	宮城県	宮城県沖	12月2日	<0.747	<0.902	検出限界未満
33 ババガレイ(ナメタガレイ)	青森県	青森県沖	12月2日	<0.664	<0.908	検出限界未満
34 メカジキ(フィレ)	宮城県	宮城県沖	12月2日	<0.885	<0.831	検出限界未満
35 ヒラメ	千葉県	千葉県沖	12月9日	<0.762	<0.931	検出限界未満
36 シロゲンゲ	岩手県	三陸北部沖	12月9日	<0.623	<0.715	検出限界未満
37 マダイ	宮城県	宮城県沖	12月9日	<0.795	<0.827	検出限界未満
38 ミズダコ	青森県	青森県沖	12月16日	<0.656	<0.705	検出限界未満
39 メカジキ(フィレ)	宮城県	宮城県沖	12月16日	<0.643	<0.728	検出限界未満
40 ウスメバル	青森県	青森県沖	12月16日	<0.824	<0.886	検出限界未満
41 ババガレイ(ナメタガレイ)	北海道	北海道沖	12月16日	<0.715	<0.756	検出限界未満
42 メカジキ(フィレ)	宮城県	宮城県沖	12月27日	<0.817	<0.849	検出限界未満
43 マアジ	神奈川県	神奈川県沖	12月27日	<0.684	<0.833	検出限界未満
44 サワラ	千葉県	千葉県沖	12月27日	<0.729	<0.858	検出限界未満
45 スズキ	神奈川県	神奈川県沖	12月27日	<0.780	0.978	0.98

(2) 農産物検査結果

検体名	産地	収去日	結果 (Bq/kg)		
			セシウム-134	セシウム-137	セシウム合計
1 キュウリ	埼玉県	10月14日	<0.671	<0.674	検出限界未満
2 キャベツ	岩手県	10月14日	<0.666	<0.754	検出限界未満
3 ニラ	茨城県	10月14日	<0.935	<0.714	検出限界未満
4 ラ・フランス	山形県	11月25日	<0.606	<0.765	検出限界未満
5 ハクサイ	茨城県	11月25日	<0.650	<0.709	検出限界未満
6 ニラ	福島県	11月25日	<0.767	<0.983	検出限界未満
7 イチゴ	栃木県	12月14日	<0.653	<0.825	検出限界未満
8 キャベツ	神奈川県	12月14日	<0.722	<0.775	検出限界未満
9 サツマイモ	茨城県	12月14日	<0.685	<0.821	検出限界未満

(3) 福祉保健センターからの依頼検査結果

品目	産地	食品分類	収去部署	買取日	結果(Bq/kg)		
					セシウム-134	セシウム-137	セシウム合計
1 調製粉乳		乳児用食品	鶴見	10月26日	<1.39	<1.34	検出限界未満
2 おかゆ		乳児用食品	鶴見	10月26日	<2.43	<2.23	検出限界未満
3 牛乳	茨城県	牛乳	鶴見	10月31日	<0.66	<0.784	検出限界未満
4 牛乳	埼玉県	牛乳	鶴見	10月31日	<0.623	<0.759	検出限界未満
5 ブリ切身		一般食品	鶴見	10月31日	<0.695	<0.798	検出限界未満
6 調製粉乳		乳児用食品	中	11月7日	<1.64	<1.56	検出限界未満
7 炊き込みごはん		乳児用食品	中	11月7日	<2.53	<2.89	検出限界未満
8 精米	宮城県	一般食品	中	11月7日	<0.771	<0.776	検出限界未満
9 牛乳	神奈川県	牛乳	中	11月7日	<0.689	<0.766	検出限界未満
10 牛乳	福島県	牛乳	中	11月7日	<0.686	<0.656	検出限界未満
11 牛乳	長野県	牛乳	緑	11月21日	<0.801	<0.792	検出限界未満
12 牛乳	東京都	牛乳	緑	11月21日	<0.725	<0.765	検出限界未満
13 清酒	秋田県	一般食品	緑	11月21日	<0.834	<0.807	検出限界未満
14 乳幼児用飲料水		乳児用食品	緑	11月21日	<0.712	<0.802	検出限界未満
15 野菜の煮もの		乳児用食品	緑	11月21日	<2.42	<2.41	検出限界未満

(4) 学校給食物資の放射性物質検査結果

検体名	検査日	結果(Bq/kg)		
		セシウム-134	セシウム-137	セシウム合計
1 牛乳	11月21日	<0.615	<0.883	検出限界未満
2 はい芽米	11月21日	<0.721	<0.785	検出限界未満
3 牛乳	11月21日	<0.956	<0.802	検出限界未満
4 精米	11月22日	<0.532	<0.853	検出限界未満

3 総水銀検査

平成 28 年 10 月から 12 月までの魚介類の総水銀検査は、10 検体（8 魚種）について実施しましたが、暫定的規制値（0.4ppm）を超えた検体はありませんでした。

検査結果

収去品名	水揚地	収去日	検査結果(検出限界)(ppm)
1 ブリ(イナダ)	宮城県	10月20日	0.04(0.01)
2 シログチ(イシモチ)	北海道	10月20日	0.15(0.01)
3 ヒラメ	北海道	10月20日	0.04(0.01)
4 イトヨリダイ	山口県	10月20日	0.10(0.01)
5 マナガツオ	愛媛県	10月20日	0.04(0.01)
6 ハタハタ	北海道	12月8日	0.06(0.01)
7 ブリ(イナダ)	富山県	12月8日	0.03(0.01)
8 アオダイ	神奈川県	12月8日	0.05(0.01)
9 マダイ	千葉県	12月8日	0.16(0.01)
10 ヒラメ	福島県	12月8日	0.19(0.01)

4 抗菌性物質検査

平成 28 年 10 月から 12 月までの抗菌性物質検査は、鶏卵 10 検体について実施しましたが、抗菌性物質を検出した検体はありませんでした。

検査結果

品名	産地	収去日	検査結果
1 鶏卵	岩手県	10月11日	不検出
2 鶏卵	岩手県	10月11日	不検出
3 鶏卵	青森県	10月11日	不検出
4 鶏卵	青森県	10月11日	不検出
5 鶏卵	千葉県	10月11日	不検出
6 鶏卵	秋田県	10月11日	不検出
7 鶏卵	茨城県	10月11日	不検出
8 鶏卵	茨城県	10月11日	不検出
9 鶏卵	茨城県	10月11日	不検出
10 鶏卵	茨城県	10月11日	不検出